

LINEのAIアシスタント「Clova」が中学生の自宅学習をサポート ベネッセ「進研ゼミ 中学講座」の学習専用タブレットに搭載

2020.02.07 AI関連サービス

話しかけるだけで定期テストや日々の勉強に役立つ情報が得られる専用スキルを開発



「Clova」は、LINEが開発したAIアシスタントです。話しかけることで、ニュースや天気などの情報を知ることができるほか、「LINE MUSIC」と連携した楽曲再生や「LINE」と連携したメッセージ送受信・無料通話を楽しむことができ、ユーザーが音声操作を通じて、より快適な生活を過ごすことができる環境を提供してまいりました。

この度、「Clova」が搭載されることになった学習専用タブレットは、ベネッセが中学生の会員向けに提供している「進研ゼミ 中学講座」の“学習専用タブレット”です。ベネッセでは、これまでも「進研ゼミ」において、2014年4月から“学習専用タブレット”を使う通信講座を小学生向けに開講し、2017年1月には中学生向け講座にも導入しておりました。

「Clova」搭載により音声操作によるサポートが可能となったことで、一人ひとりの勉強意欲や悩みに応じた今取り組むべき問題や解決のヒントを随時導く、きめ細やかな学習サポートを行うことが可能となります。

※サポートは2020年4月号（3月20日配信）より開始。

「学習アドバイス」や「高校検索」など、中学生の自宅学習向け専用スキルを搭載

「集中できる方法が知りたい」「定期テストの上手な勉強法を知りたい」といった中学生の悩みに応じて、「進研ゼミと学校の宿題を両立した先輩のやり方」や「進研ゼミの先輩のおすすめ勉強法や専門家のアドバイス」を提案するなど、ニーズに応じた「学習アドバイス」が行える専用スキルを「Clova」として、初めて開発しました。

これにより、例えば「学校の部活が忙しすぎる」と話しかけると、全てのレッスンを消化するのではなく、目標学習数の調整を提案し、継続的な勉強が出来るようにアドバイスを行う「自動計画直し機能」をレコメンドするなど、まるで家庭教師がついているかのような、一人ひとりの勉強意欲に沿った学習サポートを行うことが可能となります。

また、「高校検索」機能では、高校の偏差値や入試の傾向を知ることが出来る、進研ゼミ内の「高校入試情報サイト」とリンクしているため、「東京にはどんな高校があるの?」「入試問題ってどんな感じなの?」といった疑問を解決するページへの遷移を促すなど、即時的にサポートします。

LINE MUSICと連携した楽曲再生や単語の意味調べなど、中学生生活を充実させるスキルを搭載

「何部に入るのか迷っている」「●●(単語)ってどんな意味だっけ?」といった中学生ならではの悩みに対して、「部活」に役立つ情報を閲覧出来る進研ゼミ特設ページを提案したり、AIアシスタント「Clova」を通じて単語の意味調べができるようになりました。その他、クラスや友達の間で流行っている音楽についても「〇〇かけて」と話しかけることで、LINE MUSICに登録されている約5,900万曲の中から音楽を楽しめる*1など、中学生生活を充実させるスキルを搭載しています。

*1: 「LINE MUSIC」のチケットを購入していない場合、各曲30秒の試聴が可能です。チケットを購入することですべての楽曲の再生を行うことが可能です。

【進研ゼミ「中学講座」について】

「進研ゼミ」では、子どもたちの発達段階に合わせて、家庭学習に継続して取り組みやすいような商品・サービスを提供しています。「進研ゼミ中学講座」では、紙テキストを中心に学習する<オリジナルスタイル>と、タブレットを中心に学習する<ハイブリッドスタイル>の2つの学習スタイルから選択いただけます。<ハイブリッドスタイル>では、専用タブレットで一人ひとりの目標や理解度に合ったプランで学習し、学校の授業対策から受験対策まで力を伸ばせます。

【AIアシスタント「Clova」について】

「Clova」は、LINEが開発するAIアシスタントです。

2017年に発売した「Clova WAVE」を皮切りに、「Clova Friends」シリーズ、「Clova Desk」などに搭載し、発売してまいりました。「Clova」は、音声操作だけで音楽やニュース、天気を聞けたり、コミュニケーションアプリ「LINE」と連携して家族や友だちとのメッセージのやり取りや無料通話ができたりと、ユーザーに様々な体験を提供しております。

LINE Clova : <https://clova.line.me/>

<パートナーシップお問い合わせ>

「Clova」による体験が生活の中でシームレスにつながり、暮らしをより便利にすることを目指し、スマートスピーカーというハードウェアにとどまらず、今後も外部パートナーとの連携を積極的に検討してまいります。

パートナーシップお問い合わせ : <http://partners.line.me/ja/partner/join>